

第 1 1 回

財 政 状 況 報 告

自 平成 3 0 年 4 月 1 日

至 平成 3 0 年 9 月 3 0 日

西はりま消防組合

## **1 はじめに**

この財政状況説明書は、組合の財政状況を住民の皆様にお伝えすることにより、組合財政の実態を御理解いただくとともに、今後の財政運営に一層の御協力をお願いするものです。

今回の財政状況の内容は、平成 29 年度一般会計の決算状況と平成 30 年度上半期の予算執行状況について説明します。

## **2 平成 29 年度決算について**

### (1) 一般会計の決算

当該年度における歳入面については、全体の 94.5%が構成市町からの負担金となっています。歳出面においては、人件費の支出が全体の 84.1%を占めています。

決算状況につきましては、歳入総額 2,852,469 千円、歳出総額 2,789,003 千円で差引残額 63,466 千円となりました。

これらの目的別区分による内訳及び決算のうち、主要な事業は別表のとおりです。

平成 29 年度一般会計決算の状況

歳 入

(単位:千円、%)

款	予算現額	調定額	決算額	予算比	調定比
11 分担金及び負担金	2,712,345	2,695,157	2,695,157	99.4	100.0
12 使用料及び手数料	4,568	5,323	5,323	116.5	100.0
13 国庫支出金	22,444	33,353	33,353	148.6	100.0
18 繰越金	99,172	99,172	99,172	100.0	100.0
19 諸収入	15,363	19,464	19,464	126.7	100.0
合 計	2,853,892	2,852,469	2,852,469	100.0	100.0

歳 出

(単位:千円、%)

款	予算現額	決算額	予算比	構成比
1 議会費	456	302	66.2	0.0
2 総務費	50,369	43,053	85.5	1.5
9 消防費	2,801,067	2,745,648	98.0	98.5
14 予備費	2,000	0	0.0	0.0
合 計	2,853,892	2,789,003	97.7	100.0

歳入総額 2,852,469 千円

歳出総額 2,789,003 千円

歳入歳出差引額 63,466 千円

翌年度へ繰り越すべき財源 0 千円

実質収支額 63,466 千円

## (2) 歳入歳出決算の状況

## 歳 入

(単位：千円、%)

項 目	平成 29 年度	平成 28 年度	増減額	増減率
分担金及び負担金	2,695,157	2,843,813	△148,656	△5.2
使用料及び手数料	5,323	5,083	240	4.7
国庫支出金	33,353	26,374	6,979	26.5
繰越金	99,172	87,200	11,972	13.7
諸収入	19,464	8,914	10,550	118.4
合 計	2,852,469	2,971,384	△118,915	△4.0

分担金及び負担金とは、構成市町からの負担金。

使用料及び手数料とは、危険物申請手数料等。

国庫支出金とは、緊急消防援助隊設備整備費補助金。

繰越金とは、前年度からの繰越金。

諸収入とは、預金利子、各種保険金受入金等。

## 歳 出

(単位：千円、%)

項 目	平成 29 年度	平成 28 年度	増減額	増減率
人件費	2,345,704	2,307,770	37,934	1.6
扶助費	26,625	28,150	△1,525	△5.4
物件費	235,123	154,627	80,496	52.0
維持補修費	3,268	34,844	△31,576	△90.6
補助費等	28,963	31,868	△2,905	△9.1
普通建設事業費	149,320	314,953	△165,633	△52.6
合 計	2,789,003	2,872,212	△83,209	△2.9

人件費とは、職員給料、行政委員に支払われた報酬及び職員手当等。

扶助費とは、児童手当。

物件費とは、消耗品購入費、旅費、通信運搬費及び光熱水費等。

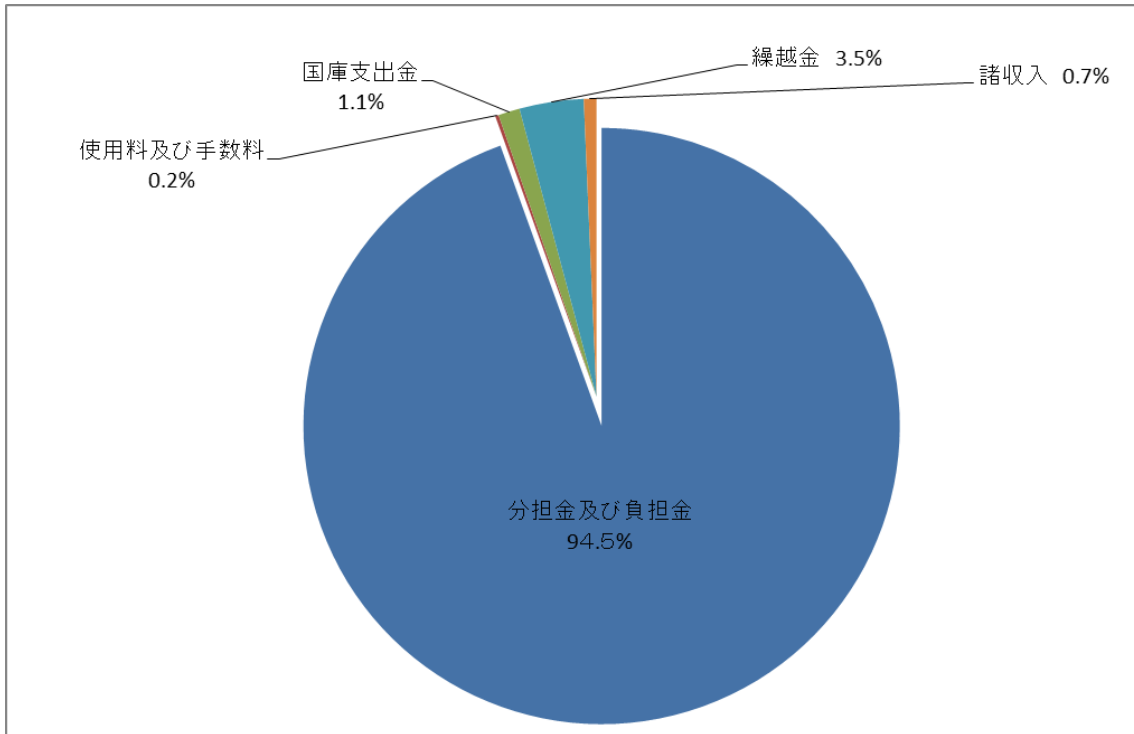
維持補修費とは、庁舎、資機材等の修繕費。

補助費等とは、各種負担金、自動車重量税及び損害保険料等。

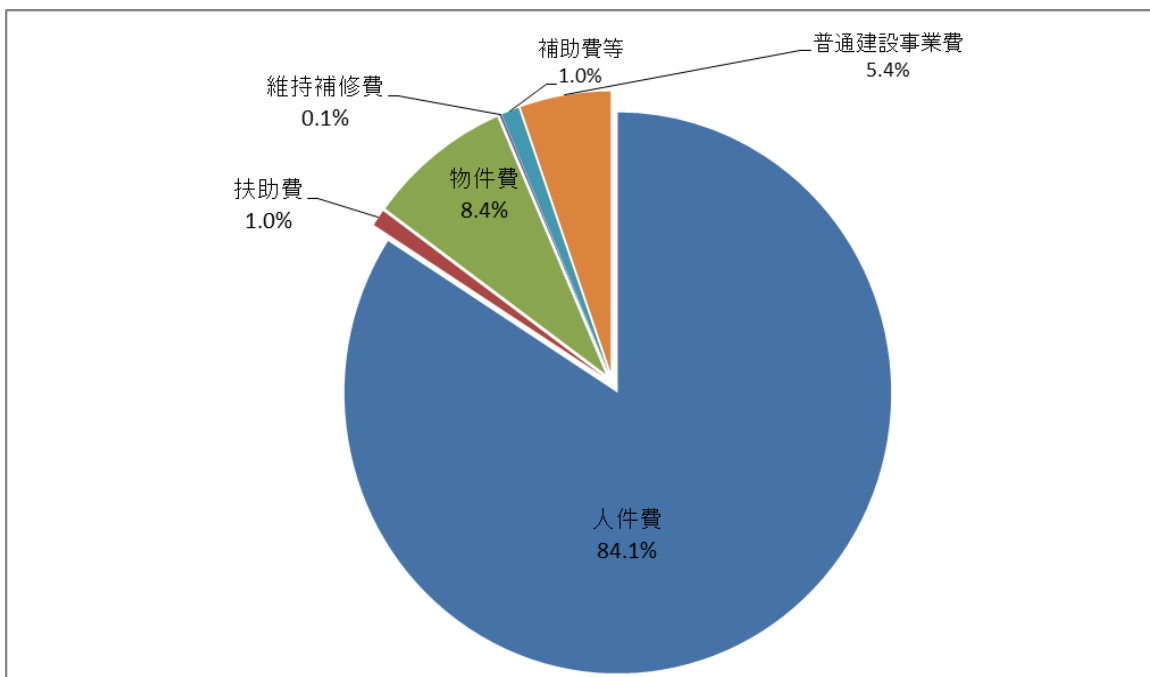
普通建設事業費とは、100万円以上の備品購入費、工事請負費等。

(3) 歳入歳出決算各数値の構成比

歳 入



歳 出



### **3 平成 30 年度予算（上半期）執行状況について**

平成 30 年度上半期は、火災等をはじめとする災害時に着用する防火ヘルメットを国のガイドラインに則する製品に変更し、職員に貸与した。施設面においては、延命を図るため光都分署の漏水補修工事、はしご車の点検整備等を実施しました。

3 市 2 町の住民の更なる安全安心な生活の確保、消防・救急活動の効率化に向けた消防力の強化実現をめざします。

平成 30 年度 収支状況表

総 括

(単位：千円、%)

会 計	現計予算額	収 入		支 出	
		収入済額	予算比	支出済額	予算比
一 般 会 計	2,938,833	2,042,629	69.5	1,248,590	42.5

(注) 平成 30 年 9 月 30 日現在調

一般会計の内訳

歳 入

(単位：千円、%)

款	現計予算額	調定額	収入済額	予算比	調定比
11 分担金及び負担金	2,899,135	2,044,526	2,038,441	70.3	99.7
12 使用料及び手数料	4,355	2,167	2,375	54.5	109.6
13 国庫支出金	20,135	0	0	0.0	0.0
15 財産収入	10	0	0	0.0	0.0
18 繰越金	10	63,466	63,466	0.0	0.0
19 諸収入	15,188	2,011	1,963	12.9	97.6
合 計	2,938,833	2,112,170	2,106,245	71.7	99.7

歳 出

(単位：千円、%)

款	現計予算額	支出済額	残 額	予算比(支出率)
1 議会費	410	41	369	10.0
2 総務費	28,313	6,402	21,911	22.6
9 消防費	2,908,110	1,242,147	1,665,963	42.7
14 予備費	2,000	0	2,000	0.0
合 計	2,938,833	1,248,590	1,690,243	42.5

#### **4 あとがき**

以上、平成 29 年度決算及び平成 30 年度上半期における組合の財政状況について説明しました。

今後も財政の健全性及び財政秩序の確立を図りつつ、最大限に効果をあげるよう努力する所存でありますので、住民の皆様の一層の御支援、御協力をお願いします。